



第5話 「舌切りすずめ」裁判



被告人 **すずめ**

事件の争点

すずめは、おばあさんがお米で作った洗濯のりを全部食べてしまった。おばあさんの怒りを買ったすずめは、舌を切られ家から追い出された。強い恨みを抱いたすずめは、おばあさんの殺害を決意。おばあさんにつづらを渡し、中に入れておいた毒蛇や毒虫に襲わせ殺害しようとした事件。すずめは「つづらの中に入れたのは小判だ」と容疑を否定した。すずめは、殺人未遂で有罪か？それとも無罪か？



裁判員の考える**判決**



裁判員 **川本ルナ** (蔵下穂波)

すずめは有罪だと思います。
舌を切られ、将来有望とされていた歌手という夢を諦めなければいけない状況で、おばあさんに恨みがあるのは明白で、おじいさんと小判を使っておばあさんをおびきよせ殺害を計画したのだと思います。私がすずめだったら、おばあさんに会うのも怖いです。何らかの意図が無いとおばあさんに会わないし、小判をあげるなんてしないと思いました。